

♪ 音楽科授業での工夫

文部科学省から「学校の新しい生活様式」が示され、音楽における合唱やリコーダー、鍵盤ハーモニカ等の活動が困難な中、2年生の授業では、ある工夫が見られました。

教室では、ちょうど「かえるのがっしょう」の輪唱に向け、音の高さを確かめながらメロディを口ずさませていました。もちろんマスクをしたままですが、大きな声でないだけに、2パートが追いかけてこする場面では、きれいに聴こえるのです。大きな声を張り上げて歌うのではなく、相手の声が聴こえるくらいの音量が大事なことを指導し歌わせることで、子供達も自分達のハモリに満足そうでした。

鍵盤ハーモニカは、吹き口以外は学校のものを共有して使っています。そこで、接触を防ぐために画用紙に鍵盤が印刷されたマイシートを使って運指の練習をしていました。いつか、みんなで合わせる日が来るのが待ち遠しいですね。♪



♪か～え～る～の～
う～た～が～

♪か～え～る～の～
う～た～が～

